

平成25年度第3回墨田区子ども・子育て会議のグループワークにおいて各班から出された意見

赤字 = 大豆生田会長のコメント

| A班 | B班 | C班 | D班 |
|--|---|---|---|
| <p>テーマ：「乳幼児の教育・保育に大事なこと」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域の支援の充実 地域に相談できる人と場所を確保 地域での様々な交流 ● 親支援 親子が共に過ごす時間の充実 就労家庭の子どもにかかる負担軽減 ● 保育の充実および質の保障 保育士の専門性の確保 保育の量と種類の確保 子どもの多様な経験の保障 <p>ワークライフバランスと保育の質が重要である。</p> | <p>テーマ：「乳幼児の教育・保育に大事なこと」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● こんな子どもになってほしいという思い (皆が仲良く幸せに暮らす) 命を守る、犯罪者にならない、納税する 心の育ちの重要性の社会的認知 平均的な筋力・筋肉、正しい生活リズム ↓ そのために ● 保護者への支援（子どもを囲むように） 地域や行政のバックアップ 相談できる人と場 家庭と園との連携 情報提供やレクチャー ● 保護者のバランス（働き方） 保護者が考える ワークライフバランスの積極的推進 社会的理解、待遇の改善 子どもとの時間のとり方 ● 地域 他人との接点を増やし、関心を持つ 地域で子どもに関わり、育てる <p>乳幼児期の育てられ方は後に大きく影響するので、相応しい生活のために、保護者への支援、地域の支え、ワークライフバランスが重要である。</p> | <p>テーマ：「学齢期の子どもを育てる上で大事なこと」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 子どもを中心とした若い世代のネットワーク 町会役員の高齢化など、地域力の低下 ↓ 地域力を高める必要 地域と学校・家庭との連携 地域で、学校ではできない体験等をさせる 早い親離れが子どもの心の成長を阻害している ↓ 生きる力、心の成長、自立 ● きめの細かい子育て支援 障害のある中学生の支援 幼稚園児の放課後支援 トワイライト学童クラブ、冒険遊び 中学生の居場所づくり 負けない心、社会で生きていける子を育てる 家庭への関係を強めることにより、地域を愛する力が出てくる <p>子どもを中心とした地域のネットワークが重要である。</p> | <p>テーマ：「学齢期の子どもを育てる上で大事なこと」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● しつけ・道徳 社会規範、集団生活、物の大切さ、etc ● 勉強 学習の習慣づけ 職業を意識した教育（中学～） 調べる力、想像する力、読書、金銭教育 ● 様々な体験 自然体験 地域の施設や人材の有効活用 必要な方への支援 家庭と学校の役割および連携 <p>地域の中での体験の位置づけと、その周知が重要である。</p> |

共通の意見：「子どもの最善の利益」を満たすためには、子どもを中心とした“地域ネットワーク”、“家庭”、“ワークライフバランス”が重要である。